

この活動で気づいたことを裏に書いてみよう。（作文のネタになります。）

「野の記憶」→季節を表す語と五感

日本には四季がある。それに応じて日本語も四季を感じさせる語があり、その語から呼び起こされる季節の感覚がある。つまり、自然が豊かであれば、その自然を表す語も豊かにある。文化が豊かであれば、その文化を表す語も豊かである。語彙が増えれば世界が広がると言うことである。

今日は「野の記憶」に出てくる季節を表す語と、その語はどの季節にぴったり来るのか、また、その季節が呼び起こされる感覚は、人間の五感の中のどの感覚なののかを考えていこう。

季節が描れる場合 とれか一回決め を付けると 感覚は が二以上はなくて もかまれない

年組番名前

配布日  
月 日 曜